

# 名護警察署協議会 議事概要

開催年月日	令和元年 8 月 19 日（月） 17:00～18:15	
開催場所	名護警察署	
出席者	協議会委員 （7名）	石川 幸迨、宮城 実、福澤 奈美、當山 真寿美、宮城 リーミ、池原 秀人、平良 翔
	警察署 （13名）	署長、副署長、各課長等
議 事 概 要	<p>1. 会長挨拶</p> <p>2. 署長挨拶</p> <p>3. 各委員、警察署幹部自己紹介</p> <p>4. 協議事項</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 役員選出について 会長及び副委員長 2 名の再任を全会一致で承認</p> <p style="margin-left: 20px;">(2) 名護警察署協議会会則の一部改定について 全会一致で承認</p> <p style="margin-left: 20px;">(3) 名護市長堂橋付近カーブへの「滑り止め舗装」設置について 警察：本年 4 月に長堂橋の滑り止め舗装工事が完了し、その後、同所では交通事故は発生していない。 委員：同舗装が施工され、交通事故が抑止されることを、住民は大いに喜んでおり、区長からも謝辞があった。</p> <p style="margin-left: 20px;">(4) 東村平良における横断歩道の設置について 警察：同所の横断歩道の設置については、警察本部交通規制課へ要請を行っており、検討されているところである。 委員：同所は付近に売店があり、この売店を利用する地元の高齢者等からの要望も多いことから、早急に設置していただきたい。</p> <p style="margin-left: 20px;">(5) 県道 14 号線における倒壊標識の改修等について 警察：倒壊した標識については、3 月上旬に回収しており、警察本部交通規制課へ補修を要請している。 また、他の標識についても点検を実施し、視認性が確保されていることを確認した。 委員：補修された標識が、いつ頃設置されるのか、教えてもらいたい。 警察：設置時期について、現在、警察本部交通規制課と調整中である。</p> <p style="margin-left: 20px;">(6) 国頭村しんきんスタジアム入口の国道合流地点における安全対策について 警察：本年 5 月に国頭村役場と合同で現地調査を実施したが、現状を踏まえると、交通規制を行うよりも、立て看板を設置して注意を促した方が安全対策として効果的と判断していることから、村役場と協議を継続しているところである。 ちなみに、これまでに、同交差点での交通事故の発生はないが、</p>	

議事概要

安全対策は継続して実施していきたい。

(7) 辺野古地区における通学路のガードレール設置要請について

委員：同所には、以前はガードレールが設置されていたものの、交通事故によって撤去されてから現在まで、ガードレールは設置されておらず、さらに同所は下り坂のカーブとなっていることから、登校中の子供達に、そのまま車が突っ込まないかと心配する声も多い。

また、同カーブの下方には、老人クラブが利用しているゲートボール場もあり、多くの人が集まる場所であることから、多数の住民がガードレールの設置を要望している。

警察：名護市役所へ確認したところ、本年度中に対策できる見込みであるとの回答を得ている。

(8) 辺野古橋付近T字路交差点の「止まれ」標識の設置要請について

委員：同T字路交差点には、一方には「止まれ」の標示があるものの、同標識が無いことから、同標識の設置を要請したい。

警察：現場調査を行ったところ、同交差点では、県道13号線に合流する車両の交通量が少ないことから標識設置は考えていない。

現在、同交差点については横断歩道を設置することで安全対策を図ることを検討している。

(9) 名護市世富慶海岸にある「安全運転してイルカ像」の再活用、活性化について

委員：同所に設置されているイルカ像については、交通安全のみならず、様々な活動をPRするものとして活用していきたいと考えている。

(10) 東江五丁目における路上駐車取締り要請について

委員：同所の海岸沿いの道路は路上駐車が多く、通行の際に見通しが悪くなり危険であることから取締りを強化してもらいたいとの要望がある。同所でパトカーが巡回しているのを見かけているので、引き続き取締り等をお願いしたい。

(11) 辺土名商店街入口付近における道路冠水対策について

委員：国道58号の辺土名商店街入口付近や辺土名地区内の道路は、大雨が降ると頻繁に冠水するため、非常に危険である。

警察：同所に設置された排水口が小さく、排水が追いつかないことによって冠水が発生していると考えられる。警察では、冠水が発生した際には、被害の防止するため、同所付近の規制を行い、車両等の迂回の促し等を行っている。

(12) 辺戸名区内のホテルリニューアルに伴う観光客対策について

委員：同ホテルがリニューアルされることに伴い、観光客の増加が見込まれ、事件事故が発生することも予想されるところだが、警察においては、どのような対策を行う意向か。

警察：本年4月から辺土名交番は夜間2名体制となっており、さらに何か事案が発生した際には、名護市内からパトカーが応援に向かう体制となっている。

(13) 県道70号線におけるツーリング族対策について（嘉陽区、大川区、安部区からの要望）

委員：毎週末に、同県道を往来しているツーリング族に対する速度取締りや騒音対策を更に強化していただきたい。

警察：ツーリング対策については、当署の最重要課題として取り組んで

おり、毎週末と祝祭日には、駐在所員と連携し、早朝からレッドローリングの他、速度取締りを実施し、警察ヘリや白バイと連携した取締りも実施している。

本年7月には、二輪車普及協会と合同で、同所をツーリングするバイクを対象に点検を実施したが、違法マフラーは見当たらなかった。これまで機会がある事に、販売店に対し、違法マフラーの非取り付けについて要請し対策を行っていた成果と考えていることから今後も継続したい。その他にも、多くのバイクツーリング中の者が休憩を行っている名護市のA&Wや大宜味村の道の駅等において、安全運転を呼びかける広報活動等も行っている。

(14) 県道8号線及び名護市道羽地大川線における道路標示の改善について

委員：各道路の大部分で道路の白線が消えているので、改修をお願いしたい。

警察：名護市はこの状況を把握しており、令和3年度に白線を引く工事を実施したいとの回答を得ている。

(15) 嘉陽、底仁屋間における不法投棄対策の強化要請について

委員：同区間においては、不法投棄されたものや飼育放棄で捨てられた犬や猫が散見される。巡回や立て看板等で注意喚起してもらいたい。

警察：警察、市役所、保健所が環境パトロールを実施している。

また年に数回、関係機関と合同でパトロールを実施しており、不法投棄場所の把握に努めている。立て看板の設置については、役所、保健所と検討したいことから、適時、情報提供をお願いしたい。

警察：行政と連携し、さらにパトロールを強化していきたい。投棄場所については、場所を判明することが難しいことから、提供された情報を元に、より重点的にパトロールを実施していきたい。

(16) 国道32号の登坂車線の周知（嘉陽区）について

委員：「登坂車線」が設置されている理由や、「登坂車線」に対する認識不足から、殆どのドライバーが走行方法を守っていないため、標識の改善や「遅い車は左へ」等の分かりやすい看板の設置等をお願いしたい。

警察：道路管理者である国道事務所から「譲り車線」「ゆっくり車線」等と表示することを、前向きに検討するとの回答があった。

(17) 市営駐車場における街灯の設置及び巡回の要請について

委員：市営駐車場に街灯が設置されたが、周辺が明るくなった気配がない。最近、同所でひったくりが発生したらしいが、暗くて犯人の姿がよく見えなかったことから通報しなかったとの話も聞いている。

防犯対策の為、同駐車場で、よく待機している運転代行業者等と協力を図ることも必要と考える。特に、同所は、雨天時は、さらに暗くなり、深夜の防犯対策も必要と考えることから、雨天時や午前零時～3時頃の時間帯のパトカーによる巡回をお願いしたい。

警察：明日、同付近の暗所となっている箇所への街灯の設置要請を行う予定であり、特に暗い道においては、パトカーでの巡回を強化して、防犯対策に努めたい。

また、万が一、ひったくり等の被害に遭った場合は、躊躇なく110番通報していただきたい。

警察：ひったくりの件については、事件申告をしなくとも是非、警察へ連絡し、似顔絵等作成などの協力をお願いしたい。

また被害品から顔や住所を犯人に知られ、さらなる被害に遭うことも考えられることから是非とも通報していただきたい。

警察：名護警察署協議会として、自治体に対し、街灯設置について文書又は直接、口頭で要請したい。

(18) みどり街における浄化対策について

委員：最近、みどり街では、駐車違反と客引きが多くなっているため、巡回の強化と防犯カメラの設置をお願いしたい。

警察：歓楽街の環境浄化については、署の重点対策の一つとしていることから、各課と連携して7、8月に、みどり街への立ち入りの実施することを予定している。

警察：同所一帯で駐車違反を検挙しているが、検挙された車とは別の車が立て続けに検挙されるまでの状況であるため、長期間を見据えて継続した取締りを実施して違反車両を減少させたい。

風営立入りも実施しており、さらに路上寝対策として、店舗側からも注意喚起するよう指導している。

警察：先日、管内自治体に対して防犯カメラの設置を要請した。

また、路上寝者が、車両に轢かれて死亡するという事故も発生していることから、適正飲酒についても情報発信をしている。

警察：今後も、制服の警察官による警戒を実施するなど、風営の立入りや路上寝対策などの事件事故防止対策を実施したい。

(19) 一戸一灯運動の活性化について

委員：名護市は、街灯が少ないことから、事業所や民家にも協力してもらい、玄関先の灯りを照らして安心できる街にしてもらいたい。

警察：市役所等と協力し、同活動を広げていきたい。

(20) 交通安全対策について

委員：私達でも出来る広報活動として、年末の交通安全運動に向けて各事業所等で交通安全の広報用のコースターを作成したり、飲酒運転根絶のピンバッチを着用するなどして意識高揚に取り組みたい。

名護市商工会女性部でも、交通安全のお守りの製作と配布を予定している。

(21) SNS等の活用による警察活動の発信について

委員：インスタグラムやフェイスブック等のSNSで、警察の活動を広く県民に発信し、防犯意識の向上に繋げていただきたい。

以 上